

【別紙2】地方創生推進交付金の対象事業について

※ R3年度は新規採択事業なし。R1採択の3事業・R2採択の2事業がR3年度継続事業として採択。

※ () の額はR3年度採択額。ただし、H30年度対象事業についてはR2年度採択額。

H30年度地方創生推進交付金<1/2国費>【H30年度から3年間実施】 ※終了

○道市連携による「働き方改革・女性活躍」加速化事業<道と共同申請> (40,200千円)

ワークライフバランスや女性活躍の推進に取り組む企業の認証やアドバイザー派遣、テレワークや業務管理システムの導入を支援。就業を望む女性を対象として、働き先を探す前段階の初期相談や、育児や家庭との両立不安を解消する相談窓口をH30.10に開設、運営している。また、経済団体と連携し、女性の活躍に向けた改善モデルづくりに取り組み、広く企業へ普及することにより、働き方改革を推進していく。

○人流×購買データなどによる消費・周遊促進事業<単独申請> (41,300千円)

官民連携により、携帯端末等を活用した人流データ集積と観光スポット滞留状況を分析。ビックデータを基に、観光施設周遊を促進するルート造成や消費行動を促す情報発信する。

R1年度地方創生推進交付金<1/2国費>【R1年度から3年間(一部は6年間)実施】

○UIJターンによるさっぽろ型人材還流促進事業<単独申請> (27,125千円)

道外からさっぽろ圏へのUIJターン就職を支援するため、東京都内にUIJターン希望者向けの就職相談窓口を常設し、対面やメール、電話でのカウンセリングのほか、合同企業説明会等の開催、情報提供により道内企業とのマッチングを促進する。

また、さっぽろ圏の企業へのインターンシップを希望する道外在住学生に対し、関連イベントの開催やホームページ・メール等による情報提供支援を行う。

○UIJターン新規就業支援事業<道と共同申請> (71,349千円) ※道全体の採択額

東京圏からの移住者(下記①及び②を満たす者)に対して、移住支援金を支給。

①直近5年以上東京23区に在住又は直近5年以上東京圏に在住かつ東京23区に通勤

②道のマッチングサイトに掲載した求人に新規就業した方又は道の事業による起業支援金の交付決定を受けた方

※ R6年度まで6年間実施予定

○外国人の活躍×グローバルビジネス拡大プロジェクト<道と共同申請> (9,650千円)

官民連携により、道内企業の海外展開、海外進出企業の裾野拡大、道内企業の技術やノウハウ・サービス・新商品等の海外参入に向けた促進等の関連施策を実施。

R 2年度地方創生推進交付金<1/2国費>【R 2年度から3年間実施】

○デジタル技術を活用したイノベーション創出事業<単独申請> (25,370千円)

先端技術を活用した競争力の高い具体的なビジネスを創出していく仕組みを構築するため、実証実験に留まらない IT を活用した先進的なビジネスの創出・拡大を推進するとともに、札幌以外の道内他産業と市内 IT 企業とのマッチングの強化を始め、首都圏および海外に対してビジネス環境等の情報発信の強化を図り、人材の還流や道内への投資を呼び込むことで、地域の稼ぐ力を成長させる。

○いしかり・ライフ style 魅力発信・若者地元定着促進事業<道と共同申請> (23,500千円)

若者の地元定着、人材還流、関係人口創出の促進に向け、「札幌圏地元定住促進協議会」において圏域の若者定着・人材還流・関係人口維持創出に資する取組の情報を共有し、石狩管内の大学や市町村、地元企業等と連携しながら、①いしかり・ライフ Style の発信、②圏域ならではの多様な選択肢の提示、③多様な人材の多様な働き方の実現、④大学生等の地元理解の促進の4つの分野ごとに効果的な取組の横展開を図る。

R 3年度地方創生推進交付金

※R 3年度地方創生推進交付金については新規採択事業なし。